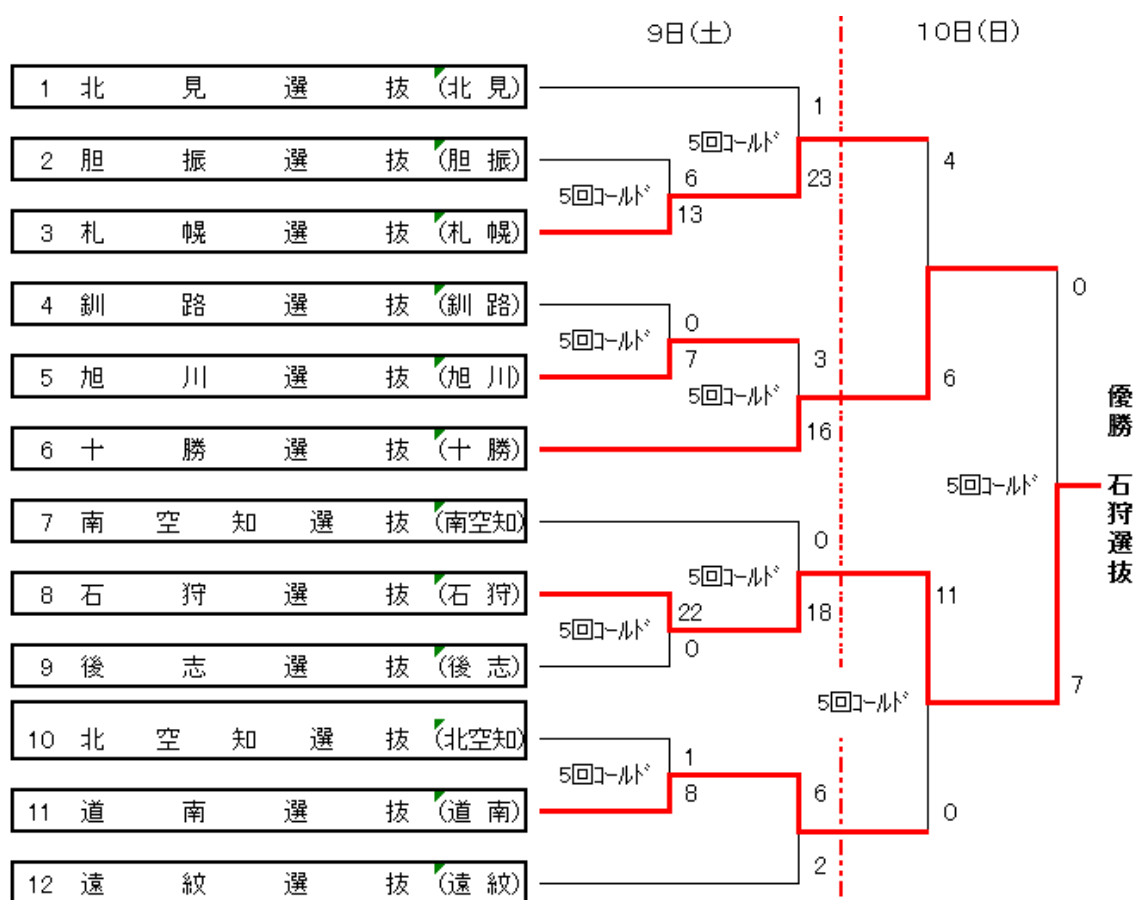


## 平成23年度 第66回国民体育大会北海道ブロック予選会 兼北海道体育大会ソフトボール競技 開催要項

- 1 主催 財団法人日本体育協会、財団法人北海道体育協会
- 2 主管 北海道ソフトボール協会、後志ソフトボール協会、倶知安ソフトボール協会
- 3 後援 文部科学省、北海道、北海道教育委員会、倶知安町、倶知安町教育委員会、  
倶知安町体育協会、北海道新聞社倶知安支局
- 4 期日 平成23年7月9日(土)～10日(日)、予備日11日(月)
- 5 会場 倶知安町営ソフトボール球場(きたろくグラウンド)他

少年少女第試合10:00、第2試合12:00、第3試合14:00





1回戦 【試合開始】 9時40分 【試合終了】 11時31分 【中断時間】 【試合時間】 1時間51分 No.1  
 審判員 球審 西勝照平 一塁 佐藤和哉 二塁 小柳茂夫 三塁 岩佐タカ  
 記録員 木之内和子 放送 本間真生

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
<b>胆振選抜</b> (胆 振)	0	3	0	1	2					5回コールド					6
<b>札幌選抜</b> ▼(札 幌)	6	0	0	5	2x										

(バッテリー) 先攻 (投) ●鈴木まなみ (捕) 東元琴音  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○明河千那都 (捕) 山本陽美  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) 中野瑛美  
 (長打) (二塁打) --  
 後攻 (本塁打) 大日向利香、石塚桜子 (三塁打) 浜田美咲  
 (二塁打) 大日向利香

札幌選抜は、1回裏「大日向利香」と「石塚桜子」の3点本塁打で一挙6点を挙げる。2点差に迫られた4回 裏の攻撃は、二死3番「大日向」二塁打5番「浜田美咲」三塁打と集中打で5点追加して5回コールドとして初戦を終える。一方胆振選抜は、2回表一死後「鈴木まなみ」四球出塁8番「中野瑛美」三塁打で1点、二死後失策が3個つづき2点を拾う。5回に3安打で2点加点したが初回の6点が重くのしかかった。

1回戦 【試合開始】 9時40分 【試合終了】 10時50分 【中断時間】 【試合時間】 1時間10分 No.2  
 審判員 球審 福岡 恵 一塁 笠井秀夫 二塁 松澤康夫 三塁 浜野谷和子  
 記録員 木下まり子 放送 谷 美佐生

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
釧路選抜 (釧路)	0	0	0	0	0					5回コールド					0
旭川選抜 (旭川)	2	3	1	0	1x										7

(バッテリー) 先攻 (投) ●森口佳那 (捕) 太田美千華  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○石川みのり (捕) 片岡由季  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (長打) 後攻 (本塁打) -- (三塁打) 廣瀬裕未  
 後攻 (二塁打) 小野寺亜美

旭川選抜は、1回裏打者8人で犠打・安打2本と効率よく攻め2点先制する。2回裏は一死後3番「廣瀬裕未」2点三塁打を含め3点を挙げ前半に優勢を決めて5回二死7点コールドゲームとなった。「石川みのり」投手は釧路選抜から三振3個、出塁走者4人に抑えて完封勝利を取めた。釧路選抜は、打球の全てを内野で処理されて終わってしまった。

1回戦 【試合開始】 11時43分 【試合終了】 12時48分 【中断時間】 【試合時間】 1時間05分 No.3  
 審判員 球審 寺村健人 一塁 白市幸治 二塁 斎藤利津子 三塁 北井辰弓  
 記録員 木之内利彦 放送 舘山美穂

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
後志選抜 (後志)	0	0	0	0	0					5回コールド					0
石狩選抜 (石狩)	8	9	2	3	x										22

(バッテリー) 先攻 (投) ●岸本亜唯莉、木村紗綾 (捕) 安藤麻奈美  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○石川 綾、佐々木美咲 (捕) 渡谷奈津美  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (長打) 後攻 (本塁打) -- (三塁打) 鬼束 葵◎  
 後攻 (二塁打) --

石狩選抜は、先発「石川 綾」投手が3回を投げ、打者10人奪三振7を記録、「佐々木美咲」投手が継投2回を三者凡退に抑えた。打撃陣は4番「鬼束 葵」三塁打2本を初め安打21本と炸裂22点の大量点を取った。地元後志選抜は、1・2回と連続三振を喫していたが、3回に9番「小原聖加」の安打が光っていた。

1回戦 【試合開始】 11時53分 【試合終了】 13時11分 【中断時間】 【試合時間】 1時間12分 No4  
 審判員 球審 荒井やす子 一塁 渡辺武治 二塁 佐々木明夫 三塁 松岡めぐみ  
 記録員 長田朋子 放送 坂口亜子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
北空知選抜 (北空知)	0	1	0	0	0					5回コールド					1
道南選抜 (道南)	0	3	1	2	2x										8

(バッテリー) 先攻 (投) ●成田百花 (捕) 尾垣愛瑞  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○鶴岡あかね、伊川未来 (捕) 下山愛結  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (長打) (二塁打) --  
 後攻 (本塁打) -- (三塁打) 松尾英瑛、小野愛華  
 (二塁打) 水野苑子

道南選抜は、2回裏7番「鶴岡あかね」四球出塁8番「水野苑子」安打で一死2・3塁の好機に失策・内野ゴロ・安打で3点とり逆転とり、試合を優位に勧め5回コールドと試合を決めた。北空知選抜は、1回表の安打2本のみ、以後の三者凡退があり敗退した。

準々決勝 【試合開始】 13時55分 【試合終了】 15時50分 【中断時間】 【試合時間】 1時間55分 No5  
 審判員 球審 山田義幸 一塁 大日方清人 二塁 東本賢次 三塁 沖 寿  
 記録員 荒井秀治 放送 谷 美佐生

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌選抜 (札幌)	2	0	6	6	9					5回コールド					23
北見選抜 ▼(北見)	0	0	0	0	1										1

(バッテリー) 先攻 (投) ○明河千奈都、宮崎 遼 (捕) 山本陽美  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●森本純菜 (捕) 西尾菜結  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) 山本陽美、菊地沙彩  
 (長打) (二塁打) 中村くるみ  
 後攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (二塁打) --

札幌選抜は2点先制し、後半の攻撃打線が目覚め3回から5回迄に16安打が飛び出し21点が加点され、大差の勝利となった。北見選抜は1回「長尾早紀」三塁打出塁するが後続なく無得点となった。5回裏に四球出塁と安打による得点で一矢をむくいた。

準々決勝 【試合開始】 13時37分 【試合終了】 15時20分 【中断時間】 【試合時間】 1時間43分 No6  
 審判員 球審 佐藤和哉 一塁 岩佐夕力 二塁 西勝昭平 三塁 小柳茂夫  
 記録員 佐々木包久 放送 本間真生

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
十勝選抜 (十勝)	0	0	0	8	8					5回コールド					16
旭川選抜 ▼(旭川)	1	0	1	0	1										3

(バッテリー) 先攻 (投) 中村光里、○庄司梨奈、相良未来 (捕) 山ノ内美月  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●石川みのり、宮本朱莉 (捕) 片岡由季  
 先攻 (本塁打) 住吉神奈、池田麻由子 (三塁打) 杉山未咲、松田華奈  
 (長打) (二塁打) 辻 優奈  
 後攻 (本塁打) (三塁打) --  
 (二塁打) 廣瀬裕未

十勝選抜は、4回・5回とも打者を13人・12人送り5回には「住吉神奈」「池田麻由子」の本塁打を含め この2回全得点の16点を挙げ準決勝に駒を進めることが出来た。旭川選抜は、1回・3回は安打1本で、5回は安打2本 で各1点を取ったが勢力を失った。

準々決勝 【試合開始】 15時47分 【試合終了】 16時50分 【中断時間】 【試合時間】 1時間03分 No7

審判員 球審 渡辺武治 一塁 松岡めぐみ 二塁 荒井やす子 三塁 佐々木明夫

記録員 笹山惇子 放送 坂口亜子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
南空知選抜 (南空知)	0	0	0	0	0					5回コールド					0
石狩選抜 ▼ (石狩)	13	0	1	4	x										

(バッテリー) 先攻 (投) ●森本純菜

(捕) 西尾茉結

【勝:○, 負:●】 後攻 (投) ○新井加那、佐々木美咲

(捕) 渋谷奈津美

先攻 (本塁打) --

(三塁打) --

(二塁打) --

(長打)

(本塁打) --

(三塁打) 松浦望良、田村優希、鬼堂 葵、池田早紀

後攻 (二塁打) 鬼東あかり

石狩選抜は、1回裏に一挙に13点を挙げ試合の主導権を握り、投手を先発「新井加那」から「佐々木美咲」に継投し順当に準決勝に進んだ。南空知選抜は内野ゴロ3、安打2本と貧打に泣いた。

準々決勝 【試合開始】 15時08分 【試合終了】 16時47分 【中断時間】 【試合時間】 1時間39分 No8

審判員 球審 石原ひさ子 一塁 北井原弓 二塁 白市幸治 三塁 斉藤利津子

記録員 田中伸治 放送 鶴山美穂

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
道南選抜 (道南)	0	0	0	1	3	0	2								6
遠紋選抜 ▼ (遠紋)	0	1	0	0	0	1	0								2

(バッテリー) 先攻 (投) ○井川未来

(捕) 下山愛結

【勝:○, 負:●】 後攻 (投) ●安藤初美

(捕) 吉田河鈴

先攻 (本塁打) 松尾奏瑛

(三塁打) --

(二塁打) --

(長打)

(本塁打) --

(三塁打) 安藤初美

後攻 (二塁打) --

道南選抜は、前半を1対1で折り返し、5回表1番「小野愛華」四球出塁二死後2連打し1点、7番「水野苑子」右前2点適時打で3点を挙げる。7回表には5番「松尾奏瑛」の2点本塁打が加点され後半逃げ切り駒を準々決勝に進めた。遠紋選抜、2回裏四球出塁走者を6番「安藤初美」が迎え先制点とした。6回裏は敵失策の得点を拾って反撃と思っ たが後続がなく初戦は飾れなかった。

準決勝 【試合開始】 9時54分 【試合終了】 11時20分 【中断時間】 【試合時間】 1時間26分 No9  
 審判員 球審 佐藤浩二 一塁 山田義幸 二塁 松澤康夫 三塁 浜野谷和子  
 記録員 渋谷よし子 放送 本間真生

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
十勝選抜 (十勝)	2	0	0	0	2	1	1								6
札幌選抜 (札幌)	2	0	1	0	0	0	1								4

(バッテリー) 先攻 (投) ○相良未来 (捕) 山ノ内美月  
 【勝:○, 負:●】 後攻 (投) 明河千那都、●宮崎 遼 (捕) 山本陽美  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) 田中友里恵  
 (長打) (二塁打) --  
 後攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (二塁打) 山本陽美

十勝選抜は、3回裏1点失い迎えた5回表先頭打者安打出塁犠打で進塁、3番「池田」安打して一死一・三塁 4番「辻優奈」の1球目二盗に成功、飛び出した三塁走者に牽制が悪送球となり同点となり「辻優奈」が勝ち越し打し2点を挙げた。6回「田中友里恵」先頭打者三塁打得点で加点して優勢を保ち粘り勝ちを収める。札幌選抜は、1回裏「山本陽美」の同点二塁打で振り出しとした。3回・7回の各1点は「山本陽美」の四球出塁の得点でした。

準決勝 【試合開始】 8時47分 【試合終了】 9時47分 【中断時間】 【試合時間】 1時間00分 No10  
 審判員 球審 只野康勝 一塁 石原ひさ子 二塁 東本賢次 三塁 荒井やす子  
 記録員 吉田恵子 放送 谷 美佐生

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
石狩選抜 (石狩)	3	4	1	0	3					5回コールド					11
道南選抜 (道南)	0	0	0	0	0										0

(バッテリー) 先攻 (投) ○新居加那 (捕) 渋谷奈津美  
 【勝:○, 負:●】 後攻 (投) ●鶴岡あかね、伊川未来、鶴岡あかね、伊川未来 (捕) 下山愛結  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (長打) (二塁打) --  
 後攻 (本塁打) -- (三塁打) 斎藤優華  
 (二塁打) 鬼束 葵

石狩選抜は、1回裏一死後三連打となる4番「鬼束 葵」の二塁打で先制点、その後二連打し3点をあげる。2回表は「渋谷奈津美」の2点タイムリーを軸に4点加点して大量点の突破口とした。5回裏は「斎藤優華」三塁打と「鬼束 葵」の二人で得点を加え、本大会3試合連続5回コールドで収めた。道南選抜は、1回裏と3回裏共に先頭打者が安打 出塁して好機となったが「新居加那」投手の前に後続なく、打者17人で準決勝を終えた。

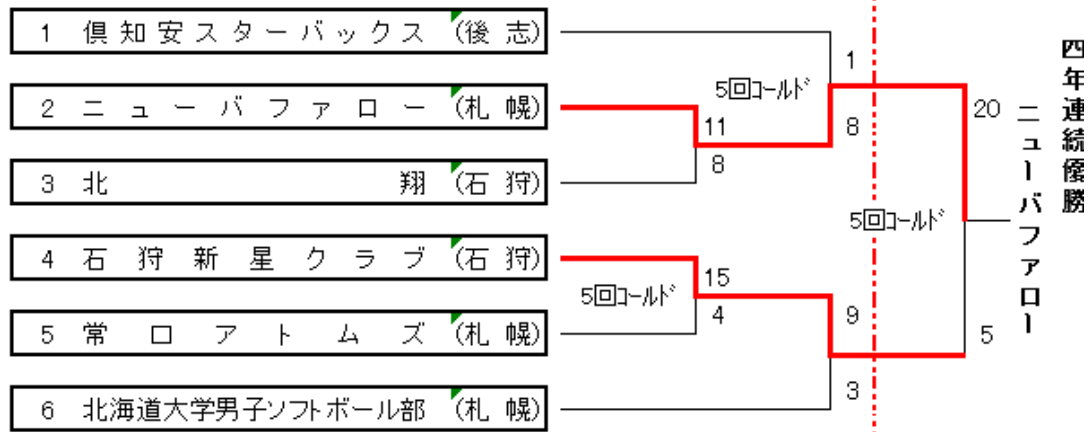
決勝 【試合開始】 12時03分 【試合終了】 13時08分 【中断時間】 【試合時間】 1時間05分 No.11  
 審判員 球審 笠井孝美 一塁 竹内好行 二塁 大日方清人 三塁 米田 満  
 記録員 木下まり子 放送 谷 美佐生

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
十勝選抜 (十勝)	0	0	0	0	0					5回コールド					0
石狩選抜 (石狩)	1	0	3	3	x										7

(バッテリー) 先攻 (投) ●相良未来 (捕) 山ノ内美月  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) 新居加那、○石川 綾 (捕) 渋谷奈津美  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (長打) 後攻 (本塁打) -- (三塁打) 池田早紀  
 後攻 (二塁打) 池田早紀、渋谷奈津美

石狩選抜は、他を寄せ付けず本大会4試合全てを5回コールドゲームで収め、優勝を飾る。1回裏暴投の得点で先制し、3回裏は5番「渋谷奈津美」二塁打と6番「池田早紀」三塁打で3点加点試合を決定づけた。十勝選抜は、2回・5回に安打出塁走者を三塁まで進めるも「新居加那」・「石川綾」両投手を打ち崩せなかった。

**【成年男子の部】**







1回戦 【試合開始】 9時37分 【試合終了】 11時53分 【中断時間】 【試合時間】 2時間22分 No21  
 審判員 球審 竹内好行 一塁 上野 敦 二塁 米田 満 三塁 熊野 徹  
 記録員 外山由香 放送 岡田寿江

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
<b>北翔</b> (石狩)	3	0	1	0	0	1	3								8
<b>ニューバファロー</b> ▼ (札幌)	1	0	0	1	0	9	x								11

(バッテリー) 先攻 (投) ●渡部 優斗, 尾矢 祥剛 --- (捕) 森田 崇公  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○佐藤 利広 --- (捕) 福田 貴光  
 先攻 (本塁打) 對馬和良, 伊藤 涼太, 加藤 篤志 (三塁打) --  
 (長打) (二塁打) 伊良 健次朗  
 後攻 (本塁打) 宮原 隆弘, 流田 安紀 (三塁打) --  
 (二塁打) 千葉 俊則

ニューバファローは、1回表に3点を先制されるも、その直後の1回裏、先頭打者「宮原隆弘」がセンターオーバー本塁打を放ち1点を返し反撃し、6回裏には、6番「流田安紀」の本塁打を含む9安打など、打者14人攻撃で一挙9点を挙げ逆転すると、7回表の北翔の反撃を3点到食い止め、4連覇に向かって一步を歩み出した。一方、北翔は、1回表に3点を先行し、その後、對馬和良、伊藤涼太のソロ本塁打、7回にも、9番「加藤篤志」の3点本塁打で3点差に追いすがるとも後続を絶たれた。



1回戦 【試合開始】 12時25分 【試合終了】 13時55分 【中断時間】 【試合時間】 1時間30分 No22  
 審判員 球審 只野廣勝 一塁 今田秀司 二塁 金野弘資 三塁 花田幸雄  
 記録員 鈴木世津子 放送 高橋暁子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
石狩新星クラブ (石狩)	12	2	1	0	0					5回コールド*					15
常口アトムズ (札幌)	0	2	0	0	2										4

(バッテリー) 先攻 (投) ○小田武史, 内川高志 --- (捕) 榊田大史  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●浅野隆之, 和田省三 --- (捕) 横山明浩

先攻 (本塁打) 渡辺正弘, 原谷健一, 内川高志◎ (三塁打) --  
 (長打) (二塁打) 原谷健一, 渡辺正弘

後攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (二塁打) 指田準一

石狩新星クラブは、1回表、打者16人の攻撃で、3番「渡辺正弘」、6番「内川高志」の3点本塁打、3番「原谷健一」の満塁本塁打など、11安打の猛攻で12点を先行し試合を決定づけると、その後も、内川高志が、この試合2本目の本塁打を放つなど、19安打・15点で常口アトムズを5回コールドで退けた。一方、常口アトムズは、2回裏に、2四球・2安打と敵失などで2点を返し、5回にも2点を返し反撃するも、序盤の大量失点が重すぎた。

準決勝 【試合開始】 14時15分 【試合終了】 15時30分 【中断時間】 【試合時間】 1時間15分 No23  
 審判員 球審 米田 満 一塁 熊野 徹 二塁 上野 敦 三塁 竹内好行  
 記録員 外山由香 放送 岡田寿江

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
倶知安スターバックス (後志)	1	0	0	0	0					5回コールド*					1
ニューバファロー (札幌)	3	0	3	0	2x										8

(バッテリー) 先攻 (投) ●岡田光弘 --- (捕) 澤田智樹  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○高木大介 --- (捕) 福田貴光

先攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (二塁打) 岡田光弘, 佐藤真也

(長打) (本塁打) 福田貴光, 西島貴之, 流田安紀 (三塁打) --  
 後攻 (二塁打) 福田貴光, 鳥谷部真

ニューバファローは、1点を先制された1回裏、二死後、4番「福田貴光」の2点本塁打、5番「西島貴之」の連続本塁打で3点を挙げあっさり逆転。その後、3回にも、4番「福田貴光」、7番「鳥谷部真」の二塁打などで3点を追加、続く5回にも6番「流田安紀」の2点本塁打で2点を加え、5回コールドで二年連続優勝に王手をかけた。一方、倶知安スターバックスは、1回表、2番「岡田光弘」の右中間二塁打で1点を挙げ先制するも、地元期待の一勝はならなかった。

準決勝 【試合開始】 15時52分 【試合終了】 17時45分 【中断時間】 【試合時間】 1時間53分 No24  
 審判員 球審 只野康勝 一塁 金野弘資 二塁 花田幸雄 三塁 今田秀司  
 記録員 川辺まり子 放送 高橋暁子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
北海道大学男子ソフトボール部 (札幌)	3	0	0	0	0	0	0								3
石狩新星クラブ (石狩)	2	0	0	0	4	3	x								9

(バッテリー) 先攻 (投) ●丹田墨佳 --- (捕) 鈴木健太郎  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) 小田武史, ○内川高志 --- (捕) 柳田大史  
 先攻 (本塁打) 堀 睦 (三塁打) --  
 (長打) (二塁打) 山下晴也  
 後攻 (本塁打) 渡辺正弘 (三塁打) --  
 (二塁打) 渡辺正弘, 原谷健一

石狩新星クラブは、1回表に3点を先制されるも、その裏に、3番「渡辺正弘」、4番「原谷健一」の連続二塁打などで2点を挙げ、5回裏には、相手投手の制球難や敵失などで4点を追加し、続く6回にも、3番「渡辺正弘」の2点本塁打で北海道大学男子ソフトボール部を突き放した。一方、北海道大学男子ソフトボール部は、1回表に、5番「堀 睦」の右中間2点本塁打などで3点を先制するも、2回以降は、石狩新星クラブ「小田武史、内川高志」の投手リレーの前に散発5安打に抑え込まれた。

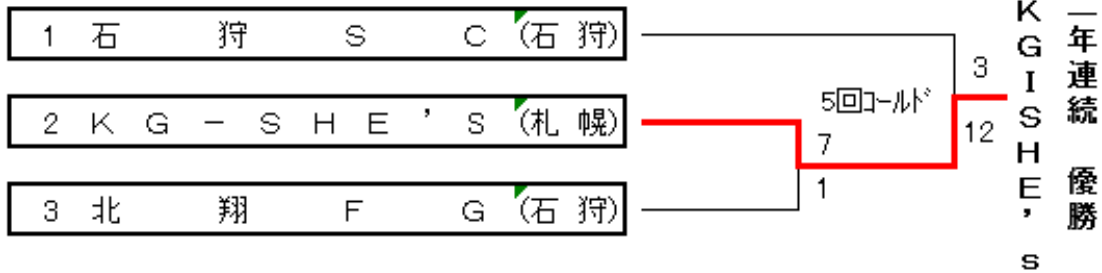
決勝 【試合開始】 11時51分 【試合終了】 13時21分 【中断時間】 【試合時間】 1時間30分 No25  
 審判員 球審 渡辺武治 一塁 佐藤和哉 二塁 福岡 恵 三塁 上野 敦  
 記録員 笹山惇子 放送 坂口亜子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
石狩新星クラブ (石狩)	2	1	0	0	2					5回コールド*					5
ニューバファロー (札幌)	13	4	2	1	x										20

(バッテリー) 先攻 (投) ●小田武史 --- (捕) 柳田大史  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○佐藤利広, 高木大介 --- (捕) 福田貴光  
 先攻 (本塁打) -- 原谷健一 (三塁打) -- 内田猛志, 八重樫孝明  
 (長打) (二塁打) 柳田大史  
 後攻 (本塁打) 佐藤利広, 西島貴之, 流田安紀, 増田健◎, 水野大輔, 鳥谷部真 (三塁打) --  
 (二塁打) 宮原隆弘◎, 千葉俊則, 流田安紀

ニューバファローは、1回表に2点を先制されるも、その裏、4番「福田貴光」のレフと前安打で2点とし、7番「佐藤利広」のセンターオーバー3点本塁打などで11点を追加し一挙に逆転し、その後も1試合7本塁打などで着実に加点し、5回コールドゲームで大会4年連続優勝を飾った。一方、石狩新星クラブは、1回表に2点を先制するも、その後の攻撃を、ニューバファロー「佐藤利広, 高木大介」に抑え込まれた。

【成年女子の部】



1 回戦 【試合開始】 9時36分 【試合終了】 11時20分 【中断時間】 【試合時間】 1時間44分 No31  
 審判員 球審 佐藤浩二 一塁 新保征美 二塁 三好勝美 三塁 千葉美穂  
 記録員 田中伸治 放送 下口美代

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
北翔FG (石狩)	0	0	0	0	0	1	0								1
KG-SHE'S (札幌)	2	0	1	0	2	2	x								7

(バッテリー) 先攻 (投) ●横山 藍 --- (捕) 古瀬里紗子  
 【勝:○, 負:●】 後攻 (投) ○荒井華容, 佐々木愛 --- (捕) 梅内歩里  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (長打) 後攻 (本塁打) -- (三塁打) 荒井華容  
 後攻 (二塁打) 高谷朋江◎, 荒井華容

KG-SHE'S は、二死一三塁から、5番「高谷朋江」のレフトオーバー二塁打で2点を先制し、3回裏にも、4番「荒井華容」がライトオーバー三塁打で出塁後、五番「高谷朋江」の投手内野安打で1点を加点し、試合を優位に進め、5回にも、4番「荒井華容」、5番「高谷朋江」の連続二塁打を足掛りに2を追加し試合を決定づけるなど、連覇にむけて好発進した。一方、北翔FGは、6回表に1点を返し反撃するも、KG-SHE'Sの背中はずれた。

決勝 【試合開始】 13時10分 【試合終了】 14時34分 【中断時間】 【試合時間】 1時間24分 No32  
 審判員 球審 笠井孝美 一塁 三好勝美 二塁 千葉美穂 三塁 新保征美  
 記録員 渋谷よし子 放送 下口美代

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
KG-SHE'S (札幌)	1	0	0	4	7					5回コールド					12
石狩SC (石狩)	2	0	1	0	0										

(バッテリー) 先攻 (投) ○佐々木優, 佐々木愛 --- (捕) 梅内歩里, 石垣京湖  
 【勝:○, 負:●】 後攻 (投) ●永木絵美里 --- (捕) 鈴木美食  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) 坂井陽香  
 (長打) 後攻 (本塁打) 久下敦子, 荒井華容  
 後攻 (二塁打) 永木絵美里

KG-SHE'S は、3回裏まで2点のリードを許すも、4回表、4番「荒井華容」がセンター前安打で出塁後、3連続四球や9番「坂井陽香」の左中間三塁打などで4点を加点し、更に、5回にも、2番「久下敦子」、4番「荒井華容」の二塁打を含む4安打・3四球の攻撃で7点を加点し、試合の流れを決定づけ、二年連続の優勝を飾った。一方、石狩SCは、序盤リードするも、後半の攻撃を、KG-SHE'Sの佐々木優に抑え込まれた。